

令和7年第4回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

# 令和7年第4回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	7	諸井 義人	河川の維持管理について	1
			道路の維持管理について	
			公園や学校の除草作業について	
2	12	森田 明彦	茶業振興について	2
			農業振興について	
			耐震対応について	
3	15	梶原 睦也	市政全般について	3
4	10	川内 聖二	都市計画道路について	4
			国道の歩道橋について	
			公共交通機関について	
5	13	芦塚 典子	観光政策について	5
			災害対策について	
			教育政策について	
			高齢者支援について	
			人口減少について	
6	6	諸上 栄大	消防団活動について	7
			フロントヤード改革について	
			読書について	
7	1	水山 洋輔	嬉野温泉駅前周辺の整備について	8
			商業施設跡地の状況と買い物支援について	
8	3	古川 英子	嬉野市の出生数減少について	9
			子ども食堂への市としての援助について	
			市内道路の整備について	
9	8	山口虎太郎	温泉資源について	10
			茶業振興対策について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
10	5	山口 卓也	行政サービスの利便性向上について	11
			子育て支援策について	
			治水対策について	
			公共交通について	
11	11	増田 朝子	子育て支援について	13
			春日溪谷について	
			嬉野市観光戦略とアクションプランについて	
			福祉バス（ヨッシー号）について	
12	2	大串 友則	令和6年度嬉野市教育委員会評価報告書（学校教育）にみる学校教育の充実と教育課題への対応について	14
			投票率向上に資する選挙啓発戦略の強化と効果的な情報発信について	
13	4	阿部 愛子	水道料金大幅値上げについて	16
			不登校対策について	
			肥前吉田焼ランドマーク移転後のトイレの対応について	
14	14	田中 政司	茶業振興対策について	18
			源泉問題について	
			轟の滝公園周辺の区画整理事業について	
			「〇〇まつり」の開催について	
15	9	宮崎 良平	有害鳥獣対策について	20
			オスプレイにおける市への影響について	
			水資源保護について	

一般質問 日程	12月11日	諸井義人、森田明彦、梶原睦也、川内聖二、芦塚典子
	12月12日	諸上栄大、水山洋輔、古川英子、山口虎太郎、山口卓也
	12月15日	増田朝子、大串友則、阿部愛子、田中政司、宮崎良平

## 様式1号

## 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 11月 19日

通告者(議席番号 7 番)

諸井 義人

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 河川の維持管理について	市内の河川の管理は佐賀県の維持管理となっているが現状について伺う。 ①塩田川の草刈り作業はどのような委託契約となっているか。  ②草刈後の後始末の方法について伺う。  ③支流についての管理はどのようにになっているか。
	2. 道路の維持管理について	道路には国道、県道、市道、里道などがあるがそれぞれの維持管理について伺う。 ①各道路の維持管理の現状を伺う。  ②地域によって差があると聞くが、法面の草刈りはどうなっているか。  ③草刈後の後始末の方法について伺う。
市長 教育長	3. 公園や学校の除草作業について	①公園や学校の草刈り作業はどのようにされているか。  ②草刈後の後始末の方法について伺う。

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 11月 19日

通告者(議席番号 12 番)

森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1. 茶業振興について	<p>① 全国お茶まつりが来年度、本県で開催されるが、計画の進捗状況を伺う。</p> <p>② 「産地うれしの」としてこのまつりの主要なテーマをどのように捉えているか。また、意気込みを伺う。</p> <p>③ 海外事業展開も取り組まれてきたが、現況は如何か。また、クリアすべき問題点はあるのか。</p> <p>④ 日本食ブームと健康志向の高まりでペットボトル茶の海外展開が近年活発とのニュースを目にするが、ペットボトルのうれしの茶の海外への展開の可能性は如何か。</p> <p>⑤ 農水省は基本方針で碾茶への転換強化を検討されている。海外では抹茶ブームであり、茶葉も不足している状況と聞くが、現場で指導されるJAさがとの意見交換等で話題に上がっているか。また、嬉野茶の今後の方向性を伺う。</p> <p>⑥ お茶のクラフトビール「うれしの茶エール」発表後、現況を伺う。また、県内にもクラフトビールの醸造所が複数あるが、こういった身近な地場企業と「日本一のうれしの茶」のコラボ企画は考えられないか。</p>
市長	2. 農業振興について	<p>① スマートアグリ宮ノ元については成果も出て、評価されるべき事業であり拡大して欲しいと願うが、今後の展開についてどのような考えか伺う。</p>
市長	3. 耐震対応について	<p>② 南海トラフ地震も現実味を帯び、また、全国で地震のニュースが後を絶たぬ今日だが、令和6年度及び今年度での家屋の耐震診断及び耐震改修の実績はあるか。また、耐震シェルター設置への補助等は考えられないか。</p> <p>③ 被害を最小限に抑えるため、診断および対策を積極的に進めるべきだと考えるが如何か。</p>

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 19 日

通告者(議席番号 15 番)

梶 原 睦 也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質 問 の 相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長 教育長	1. 市政全般について	<p>村上市政8年間の主な施策について、これまでの実績や課題、さらに今後の取り組みについて伺う。</p> <p>① 定住・移住促進策は。 (移住定住策・Iターン・Uターン)</p> <p>② 子育て世代の支援策は。 (出産・子育て支援策)</p> <p>③ 教育環境の現状と課題点は。 (学校施設・学習状況)</p> <p>④ 高齢者・障がい者の支援策は。 (認知症・医療・介護・一人世帯)</p> <p>⑤ 雇用創出策は。 (業誘致・雇用支援・地場事業支援)</p> <p>⑥ 交通アクセスの改善については。 (公共交通機関・交通弱者対策)</p> <p>⑦ 住環境の整備は。 (市営住宅・家賃補助)</p> <p>⑧ 第2期嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げられた人口ビジョンの達成度についての見解は。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年11月19日

通告者(議席番号 10 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 都市計画道路について	<p>嬉野市の都市計画区域は嬉野町については昭和11年に指定を受け、その後、昭和47年に区域の変更を行いこれまで土地区画整理事業により用途地域7種を指定し街づくりが行われてきた。市道としては地域交通の円滑化、防災性の向上、歩行者空間の確保等を図るため、新設、拡幅、歩道の設置等の整備が行われてきた。そこで都市計画道路の今後の計画等について伺う。</p> <p>① 現在、行われている市道本通り線の整備に関して今後、完了までの計画等を伺う。</p> <p>② 下岩屋、嬉野第四地区の市道嬉野環状線の当初の計画、及び今後の計画等を伺う。</p> <p>③ 嬉野第八地区の市道嬉野環状2号線の当初の計画、及び今後の計画等を伺う。</p> <p>④ 嬉野第六地区の市道下宿大通り線の当初の計画、及び今後の計画等を伺う。</p>
市 長	2. 国道の歩道橋について	<p>① 現在、市内には嬉野歩道橋と轟歩道橋の2橋の歩道橋が国道34号に既存する。嬉野歩道橋は改修されているが、轟歩道橋に関しては、改修が行われていない状況と考えるが、整備されて何年経過しているのか、また改修等について管理者へ要望を行っているのか伺う。</p>
市 長	3. 公共交通機関について	<p>市内では、西九州新幹線の開業により交流人口は想定以上に増加しているが、公共交通機関のタクシーの稼働台数はコロナ禍前より減少していると考ええる。現在、飲食店等は繁忙期と考えるが、そこでいくつか伺う。</p> <p>① コロナ禍前の嬉野町内に待機していたタクシーの台数と現在のタクシーの台数を伺う。</p> <p>② 市の方からタクシー会社へ台数の増加を要望はできないか伺う。</p> <p>③ 現在のタクシーの稼働台数や現状と今後の対応等を考えているか伺う。</p>

## 様式 1 号

## 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 19 日

通告者( 議席番号 13 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議員 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 観光政策について	① 嬉野市という観光立市における観光客数増のための観光政策を伺う。 ② 市内の観光地の景観とトイレの整備が必要と考えるが、例えば公園のトイレを水洗トイレにする計画があるか伺う。 ③ 観光客の滞在期間の延長のために、観光地の整備と観光地を巡る周遊バスが必要と思えるが、当市の方針を伺う。
市 長	2. 災害対策について	① 令和 7 年第 3 回定例会において、現在、市の治水計画はないと伺ったが、治水整備の計画を伺う。 ② 馬場下排水機場のポンプは、今後予測される短期間で 1,000 ミリのような降雨に対応できるのか伺う。 ③ 豪雨時の河川の水勢を弱める役目を持つ遊水池の整備計画があるか伺う。 ④ 令和 3 年西九州豪雨による浸水被害対策として「緊急 <small>しゅんせつ</small> 浚 渫 推進事業」を申請し河川整備を急がれなかった理由を伺う。 ⑤ 直近 8 年間の当市の土木費の予算は他市町より低い状況であるが、理由を伺う。
市 長 教育長	3. 教育政策について	① 小中学校全国学力調査の結果を伺う。 ② 学力向上のための、市の教育政策を伺う。 ③ 子ども学校塾が廃止になった理由を伺う。 ④ 教育費（令和 5 年度）は、10 市中最底の歳出であるが理由を伺う。



市 長	4. 高齢者支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市の医療費軽減に向けた施策を伺う。</li> <li>② 「高齢者のみの世帯」及び「一人暮らしの高齢者世帯」の支援策を伺う。</li> <li>③ 買い物支援のための政策を伺う。</li> </ul>
市 長	5. 人口減少について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人口減少に対する対策を伺う。</li> <li>② 人口減に対する今後の財政計画を伺う。</li> <li>③ 市の第2次総合計画後期基本計画において、定住人口を2025年推計値24,700人を上回る25,200人以上を目指すとするが、どのような施策を強化したのか伺う。</li> </ul>

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年11月19日

通告者(議席番号 6番)

諸上 栄大

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 消防団活動について	① 嬉野市消防操法大会の感想を伺う。 ② 操法大会に向けた練習が、各分団で行われていたが、課題や反省点について伺う。
市 長	2. フロントヤード改革について	現在、新庁舎建設が着々と進んでいるが、それに伴う試行的な取り組みについて伺う。 ① 実証実験の内容について伺う。 ② 来庁者の反応はどうか。また、意見等はどのように集約しているのか。 ③ コールセンター業務について、転送等の待ち時間や対応に関しての意見などはあるか。またいただいた意見等の集約をどのように行い、今後に反映していくのか。
市 長 教育長	3. 読書について	1 『嬉野市文化の香り高い読書のまち活動推進条例』にちなんだ取り組みについて伺う。 ① 各図書館と各学校における図書館の貸し出し件数について伺う。 ② 読書活動推進月間における各図書館及び各学校、各保育園等の取り組み状況について伺う。また、市が各関係機関とどのような連携を図ったか伺う。 ③ 読書活動推進月間に広報等を通じ、市民からの「私のおすすめの1冊」というような紹介や他のイベントなどは考えられないか。 2 読書バリアフリーについて ① 『視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)』が成立されているが、その目的及び内容について伺う。 ② 読書バリアフリーについて嬉野市での取り組み状況を伺う。 ③ 読書バリアフリー計画についての考えを伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 11月 20日

通告者(議席番号 1 番)

水 山 洋 輔

嬉野市議会議長 辻 浩一 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 嬉野温泉駅前周辺の整備について	<p>西九州新幹線並びに嬉野温泉駅が開業し3年が経過した。駅周辺は、道の駅や民間開発エリアを有し、交通拠点だけではなく、市民や観光客の交流の場としても大いにその役割が期待されている。</p> <p>そこで、今後の駅周辺の整備計画について以下の質問を行う。</p> <p>① 駅前の民間整備エリアについて、市長の所感を伺う。</p> <p>② 民間整備エリアの今後の整備計画について、事業者との協議はできているのか伺う。</p> <p>③ 民間開発エリア A ゾーン（嬉野医療センター側）の具体的な出店計画はどうなっているのか伺う。</p> <p>④ 開業から3年が経過したが、民間事業者の事業スキームの実現状況をどのように評価しているのか伺う。</p>
市 長	2. 商業施設跡地の状況と買い物支援について	<p>エレナ塩田店閉店後の店舗がどうなるかは、市民にとって関心が高く、また、市による買い物支援が必要だと考えている。</p> <p>そこで、商業施設の跡地と買い物支援について以下の質問を行う。</p> <p>① エレナ塩田店の閉店後から現時点までの状況を伺う。</p> <p>② 新たに店舗しやすくするための企業誘致奨励金の見直しや、誘致のための新たな制度設計の検討はされたか伺う。</p> <p>③ 民間の移動販売が塩田町内をまわってきているが、令和7年第3回定例会でも検討を要望した移動販売等の買い物支援策について、市の施策として検討を行ったのか伺う。</p>

## 様式 1 号

## 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 1 1 月 2 1 日

通告者( 議席番号 3 番)

古川 英子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 嬉野市の出生数減少について	① 2000 年の嬉野市の出生数は 283 人、2024 年は 120 人である。人口減少も同様に 2000 年の 31,324 名から 2050 年には 16,149 名になると予測されている。この状況をどう考えるか伺う。 ② 嬉野市に生まれてきた、数少ない子どもへの嬉野市の独自のお祝いを考えることはできないのか伺う。
市長 教育長	2. 子ども食堂への市としての援助について	① 子ども食堂について市長の所管を伺う。 また、子ども食堂は、地域の子どもたちや、高齢者に対して、無料、又は低価格で温かい食事を提供し、孤食や孤立を防ぐための活動である。子ども食堂の支援活動に対して助成金や補助金など援助ができないか伺う。 ② ある団体は、ボランティア団体から食品等の支援を受け、地域の有志や民生委員等の協力を得て運営をされているが、施設の使用料金の負担が大きい。施設使用に対しての補助はできないか伺う。
市長	3. 市内道路の整備について	① 道路にかかっている停止線や中央線が薄く消えかかっている箇所を見受ける。整備の計画はあるか伺う。

## 様式 1 号

## 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 1 1 月 2 5 日

通告者( 議席番号 8 番) 山 口 虎 太 郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 温泉資源について	<p>① 温泉資源保護の観点から、現在の源泉水位と揚湯量を把握しているか。</p> <p>② 温泉配当会社の配当管調査が出されたが、補修工事等後の配当会社の揚湯量はどのくらい減少したのか把握しているか。</p> <p>③ 今後、新規旅館、ホテルの進出もあるとの情報もあるが、温泉利用に関して市はどのように温泉資源保護のルール作りを進められているのか伺う。</p>
市長	2. 茶業振興対策について	<p>① 令和 8 年開催の全国お茶まつり大会に向け、本年 10 月の会議で内容が決まると令和 7 年第 3 回定例会で説明を受けたが、どのように決まったのか伺う。</p> <p>② 全国お茶まつり大会における嬉野市での開催準備内容はどのような内容か伺う。</p> <p>③ 今後の茶業振興対策はどのように進められるのか伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年11月26日

通告者(議席番号 5 番)

山口 卓也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	I 行政サービスの利便性向上について	<p>1. 移動型行政サービスの導入について</p> <p>①市役所まで出向くことが困難な方が自宅で行政サービスを受けられるように、行政窓口の機能を備えた車両が自宅まで出張する「移動型行政サービス」を導入することができないか。</p> <p>2. スマホ市役所の導入について</p> <p>①証明書等のオンライン申請の状況について。</p> <p>②オンライン予約管理システムの実証試験の状況について。</p> <p>③嬉野市公式ラインの登録者数はいくらか。</p> <p>④あらゆる行政サービス（予約・申請・通報・給付等）をスマートフォンで利用可能となるシステム「スマホ市役所」を導入することができないか。</p> <p>3. コンビニ交付について</p> <p>①コンビニで取得できる証明書に、戸籍謄本・戸籍抄本を追加することはできないか。</p>
市長 教育長	II 子育て支援策について	<p>1. 給食費について</p> <p>①国が進める給食費無償化の現状について伺う。</p> <p>②令和8年度から、小学校給食費に係る全ての経費を国が負担する仕組みとなるのか。</p> <p>③中学校給食費に係る予算はいくらか。</p> <p>④給食費無償化と給食費公会計化との関係について伺う。</p> <p>2. 少子化対策、多子世帯支援について</p> <p>①嬉野市独自の少子化対策、多子世帯を対象とする支援策はあるか。</p> <p>②嬉野市独自に不妊治療助成や出産育児応援支援策、多子世帯への支援策を検討することができないか。</p>

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	Ⅲ 治水対策について	<p>3. こどもセンター (Lykke)、子育て支援センターの今後の在り方について、どのように考えているか伺う。</p> <p>1. 県と連携して治水対策を進められないか。</p>
市長	Ⅳ 公共交通について	<p>1. 嬉野温泉駅からの二次交通の現状と充実に向けた対策をどのように考えているか伺う。</p> <p>2. 乗合タクシーの利便性向上について</p> <p>①令和7年10月から乗合タクシーに変更になった下吉田線、牛の岳線の利用状況を伺う。また、利用者や住民の感想・意見はどのような状況か。</p> <p>②塩田町予約型乗合タクシーと嬉野町内を運行する乗合タクシーで利用方法が異なる理由を伺う。</p> <p>③塩田町予約型乗合タクシーの土日利用や嬉野町内乗合タクシーの利便性向上を図ることができないか。</p> <p>④バス路線を乗合タクシーに移行することで、どの程度の予算が削減できたのか伺う。</p> <p>⑤乗合タクシーの利便性向上や高齢者等の移動手段の確保に向けた対策として、今後どのような取組みや検討を行っていくか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 26 日

通告者(議席番号 11 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 子育て支援について	<p>子育て支援センターについて伺う。</p> <p>① 新庁舎建設にあたり、塩田庁舎の利活用として、子育て広場が計画されているが、嬉野老人福祉センター内にある子育て支援センターの今後をどのように考えているか。</p> <p>② 駐車場が離れていて、わかりにくいと利用者からも声があがっていると聞かすが、どのように対策されたか。</p>
市長	2. 春日溪谷について	<p>① 春日溪谷への経路として、以前は春日区から市道を通って現地まで行くことができたが、現在のように通行止めになった時期と理由を伺う。</p> <p>② 地元住民は開通を強く望んでいるが、市としては、今後この通行止めの解除をどのように考えているか。</p>
市長	3. 嬉野市観光戦略とアクションプランについて	<p>令和5年3月に、10年後の令和14年度を目標とした観光戦略が策定された。その後、令和7年3月にアクションプランが策定された。そこで次のことを伺う。</p> <p>① このアクションプランがどのような過程で策定されたかを伺う。</p> <p>② 今後嬉野市観光戦略の見直し、改訂をどのように考えているか伺う。</p>
市長	4. 福祉バス（ヨッシー号）について	<p>① 福祉バス（ヨッシー号）の導入時期と導入の経緯を伺う。</p> <p>② 令和7年9月定例会における令和6年度決算認定にあたり、文教福祉常任委員会からの指摘事項として挙げているが、利用者が減少しているヨッシー号の今後の利活用についてどのように考えているか。</p>



下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 11月 26日

通告者(議席番号 2番)

大串 友則

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
教育長	I. 令和6年度嬉野市教育委員会評価報告書（学校教育）にみる学校教育の充実と教育課題への対応について	<p>令和6年度教育委員会評価報告書に記載されている学校教育に関する具体的な施策の実施状況と、自己評価で挙げられた課題・問題点及びその改善点について、より詳細な取り組みと今後の展望を伺う。</p> <p>1. 学びをつなげる事業（学校教育の質の向上）について</p> <p>①「嬉野メソッド」の実践深度と均一性については評価報告書において、『嬉野メソッド』の実践頻度や研究の深度について、小中学校で差がある」とあるが、この差が生じている具体的な原因は何だと認識されているのか。</p> <p>また、この差を解消し、全市的な授業実践の質の向上を図るための具体的な指導や研修計画はあるのか伺う。</p> <p>② オンライン英会話の講師の質と指導効果について、評価報告書においては「講師の質の差が顕著となった」との課題が挙げられている。講師の質の担保のため、どのような採用基準の見直しや研修体制を強化されたのか。</p> <p>また、英語教育の全体的な指導効果を測るための具体的な指標と、その改善に向けた今年度の計画を伺う。</p> <p>③ 理科アシスタントの人材確保と理科教育の充実については、理科実験アシスタントの人材確保が課題とされているが、人材確保に向けた具体的な取り組み（待遇改善、広報活動、地域人材の活用など）を伺う。</p> <p>また、理科アシスタントの配置は理科教育にどのような具体的な成果をもたらしたか、その評価を伺う。</p> <p>2. 学びを変える事業（AIドリルの活用）について</p> <p>① AIドリルを活用した個別最適な学びの評価について、AIドリルを活用した個に応じた課題設定について、実際にどのような生徒に、どのような学習成果が見られたのか。</p>

市長	Ⅱ．投票率向上に資する選挙啓発戦略の強化と効果的な情報発信について	<p>また、AI ドリルを含む個別最適な学びを全校的に定着させるための今後の支援体制について伺う。</p> <p>3. 誰ひとり取り残さない事業（特別支援教育・不登校対応）について</p> <p>① 特別支援教育における保護者・園への周知徹底について 「支援学級や通級教室について保護者や園に正しく周知していかなければならない」とあるが、周知が不十分だった具体的な点と、今後、就学前の段階から保護者や園に対して適切な情報を提供し、不安を軽減するための具体的な計画を伺う。</p> <p>② 不登校対応コーディネーターと関係機関との連携強化について、不登校対応コーディネーターによるケース会議等への参加や情報共有が行われているが、不登校の未然防止や早期支援を強化するために、学校・家庭・地域・医療等の関係機関との連携をどのように強化していくのか。具体的な連携強化策を伺う。</p> <p>少子高齢化、有権者の政治への無関心層の増加などにより、全国的に投票率は低迷傾向に感じ、民主主義の根幹を揺るがす喫緊の課題となっている。特に、若年層や子育て世代の投票率向上が急務と考える。</p> <p>そこで、「選挙啓発」を単なる周知活動に留めず、有権者の「自分事」としての意識変革を促し、投票行動へ結びつける戦略的なツールとして再構築するため、以下の具体的な施策と効果検証について伺う。</p> <p>① 前回の市長選挙、市議会議員選挙の投票率を伺う。</p> <p>② 選挙啓発の効果測定と検証について伺う。</p> <p>③ 選挙啓発戦略の多角化と若年層や子育て世代へのアプローチについて伺う。</p> <p>④ 選挙啓発に係る予算と体制について伺う。</p>
----	-----------------------------------	--

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 26 日

通告者( 議席番号 4 番) 阿 部 愛 子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 水道料金大幅値上げについて	<p>嬉野市が加入する佐賀西部広域水道企業団は 11 月 4 日、水道料金を大幅に値上げすることを決めた。水道を一か月で 20 立方メートル使用している世帯の料金（口径 13 ミリ）は、現在は 3,740 円（税込み）だが、これが令和 8 年・9 年は 5,181 円、さらに令和 10 年以降は 5,709 円となり、3 年間で実に 1,969 円もの値上げとなる。</p> <p>物価高騰のなか、毎日の生活に欠かせない水道の料金、大幅値上げは市民生活にとっては大変なことである。企業団議会に嬉野市から唯一参加されている市長の見解を伺う。</p> <p>① 水道法の目的は「水道の布設及び管理を適正かつ合理的ならしめるとともに、水道を計画的に整備し、および水道事業を保護生育することによって、清浄にして豊富低廉な水の供給を図りもって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与すること」とあり、「水の清浄・豊富・低廉の三原則を掲げて国民の福祉向上に寄与する」と示されている。</p> <p>市民の命と暮らしを守るために値上げ案にストップをかける考えはないか伺う。</p> <p>② 佐賀西部広域水道企業団の値上案が、議員の賛成多数で可決された。小城市長が「料金は旧事業体が段階的に改定しながら 2034 年度をめどに統一することで協議してきた。大幅前倒しの理由の説明が不十分。改定先送りを」と反対の意見を述べられたことに市長は同意されなかったのか伺う。</p> <p>③ 来年 4 月から 3,740 円が 5,181 円になり 39%アップ、3 年後には 3,740 円が 5,709 円になり、53%アップとなり、市民や事業所にとって大変な負担である。</p> <p>公共料金である水道料金の値上げは、ストップして国、市町の負担金を増額するなどして見送ることが政治の仕事で</p>

<p>市長 教育長</p>	<p>2. 不登校対策について</p>	<p>はないのか。</p> <p>子どもの不登校は、この10年で3倍と急激に増加し、全国で35万人近くになった（小・中学校）。これまで少なかった小学校低学年でも増えている。子どもの権利を尊重し、子どもも親も安心できる支援が必要である。このことを踏まえ、以下の事項を伺う。</p> <p>① 本市の不登校児童・生徒数を伺う。</p> <p>② 市内2中学校、2小学校に別室を設置し、教員免許取得者を支援員として配置されている。別室で子どもたちがどのように一日を過ごしているか、支援員はどんな支援をしておられるかについて伺う。</p> <p>③ また学校外において、教育支援センターを嬉野町地区に1室、塩田町地区に1室設置し、教員免許取得者を指導員として配置している。支援センターで子どもたちがどのように一日を過ごしているか、指導員はどんな指導をしておられるかを伺う。</p> <p>④ フリースクールやフリースペースを希望する子どもがいなか、そこへの支援策について伺う。</p> <p>⑤ 不登校の子ども保護者にとって、悩みを相互に相談しあったり情報交換ができる「親の会」はとても重要である。嬉野市の現状について伺う。</p>
<p>市長</p>	<p>3. 肥前吉田焼ランドマーク移転後のトイレの対応について</p>	<p>① 肥前吉田焼ランドマークは設置場所の契約満了にともない移転した。この後方にあつたトイレも撤去されてしまったため「困る」という声が上がっている。吉田地区には現在公衆トイレといえる施設がない。まんぞく館の開館時間外はトイレの使用ができないため、吉田地区に公衆トイレの設置ができないか伺う。</p>

様式 1 号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 1 1 月 2 6 日

通告者( 議席番号 1 4 番)

田 中 政 司

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 茶業振興対策について	<p>全国茶品評会において嬉野市は 3 年連続での 4 冠達成という偉業を達成した。来年は佐賀県で全国お茶まつりが開催される。そのような中、以下質問する。</p> <p>① 佐賀県より日程が公表された。嬉野市では出品茶品評会、入札販売会、全国茶生産青年の集いなどが開催され、佐賀市において式典及び褒賞授与式が開催される予定である。嬉野市として独自のイベント開催などどのように関わっていくつもりなのか伺う。</p> <p>② 全国から大会関係者等が嬉野市を訪れると思うが、宿泊施設関係者や料飲店関係者との連携はどうするのか伺う。</p> <p>③ 世界的な抹茶ブームや日本の茶生産量の減少などに伴い、ペットボトル飲料向け原料茶の供給不足から、2 番茶から秋冬番茶までの茶価が全国的に高値で取引されている。嬉野市での現状と来年の動向について市の見解を伺う。</p> <p>④ 生産者の高齢化と後継者不足により放棄茶園も増えている現状である。今後の動向もふまえ、若手後継者等を中心に地域ごとに茶園の再整備を行うべきと考えるが市の考えを伺う。</p>
市 長	2. 源泉問題について	<p>① 市内に大手のホテルが新たな宿泊施設を建設中である。昨年より源泉の水位の低下が問題となっている中、不安の声も聴かれる。現在の状況と今後の市の対応について伺う。</p> <p>② 揚湯量や使用目的などの条例制定についての考えを伺う。</p>
市 長	3. 轟の滝公園周辺の区画整理事業について	<p>① 第 7、第 8、駅周辺整備など、市の区画整理事業は一段落したと考える。そのような中、轟の滝公園周辺の区画整理事業を、轟公園の駐車場整備や市の防災広場としての活用などを視野に計画するべきだと思うが、市の考えを伺う。</p>

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	4.「〇〇まつり」の開催について	① 現在、市内において各種団体などが主催する「〇〇まつり」が多数開催されており、それぞれに趣向を凝らし沢山の方で賑わっている。しかし市民全員参加の「まつり」があればとの声もお聞きする。そのような「まつり」を計画できないか市の考えを伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 26 日

通告者( 議席番号 9 番) 宮 崎 良 平

嬉野市議会議長 辻 浩一様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 有害鳥獣対策について	① 市内での有害鳥獣（イノシシ）による今年度の被害状況はどうなっているか。 ② 現在どのような対策を講じているのか。また対策による成果に関してどのように捉えているのか伺う。
市長	2. オスプレイにおける市への影響について	①今年8月12日までに陸上自衛隊のV22オスプレイ全17機が佐賀駐屯地の移駐を完了した。 10月末から大野原演習場への飛行訓練も行われており、嬉野市においても目にすることが増えてきている中、防衛省及び県からの訓練計画等、市への説明等が行われたのか伺う。 ②大野原演習場を抱える嬉野市として、演習場周辺の住民等のこれまで以上の負担も考えられると思うが、市としてどのように捉えているのか見解を伺う。
市長	3. 水資源保護について	①これまでもずっと訴えてきた水資源保護条例制定に向け、現在どのような進捗状況であるのか見解を伺う。